■執筆者紹介

(監修者)

たけはま 85b 竹濱 修 終章

1958年 生

1981年 立命館大学法学部卒業

1986年 立命館大学大学院法学研究科博士課程後期課程単位取得退学

立命館大学法学部助教授、同教授、同大学大学院法学研究科長、法学部長、法務省・法制審議会・保険法部会幹事、旧司法試験考査委員(商法)、新司法試験考査委員(商法)等を歴任

現 在 立命館大学法学部教授

(主な業績)

- ① 山下友信=洲崎博史=山本哲生と共著『保険法(第4版)』(有斐閣、2019年)
- ②『保険法入門』日経文庫(日本経済新聞出版社、2009年)
- ③「生命保険契約における自殺免責(1)(2・完)」立命館法学373号、374号(2017~2018年)等

(編著者)

いずみ ひろあき 糸章

序章、第1章、第3~6章、第9章・第10章

1968年 生

1991年 神戸大学法学部卒業、住友生命保険相互会社入社

2019年 神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程

(高度専門法曹コース (トップローヤーズ・プログラム)) 修了

博士(法学)

現 在 住友生命保険相互会社 お客さま本位推進部長

神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程

(高度社会人養成プログラム) 在籍中

(主な業績)

- ①「移転価格税制におけるアームズ・レングス原則の司法的限界—米・仏・豪の司法判断を主な素材として」博士論文(2019年)
- ② 「B to C 取引における仲裁制度の利活用に関する一考察—生命保険取引を素材として」国際 商取引学会年報22号 (2020年)
- ③「オーストラリアにおける保険業界自主規制の発展史―消費者行政法の視点から」保険学雑誌 651号 (2020年) 等

ゃの しんじろう 矢野 慎治郎

第2章、第8章

1974年 生

1998年 大阪大学法学部卒業、住友生命保険相互会社入社

2003年 京都大学大学院法学研究科修士課程 (専修コース) 修了

法学修士 現 在 住友生命保険相互会社 主計部上席部長代理

(主な業績)

- ① 「遺言による受取人変更」落合誠一 = 山下典孝編集『新しい保険法の理論と実務 [別冊金融・ 商事判例]」(経済法令研究会、2008年)
- ②「生命保険と保険料不可分の原則 | 井上享と共著、金融法務事情1898号 (2010年)
- ③ 「家族信託と保険―傷害疾病定額保険契約が家族信託に組み込まれる場合の法的構造(信託 法・信託制度と保険法・保険約款との関係)と保険実務上の課題を中心に」生命保険論集206 号(2019年)等

まえだ じゅんぺい 前田 順平

第7章

1974年 生

1997年 神戸大学経済学部卒業、住友生命保険相互会社入社

現 在 住友生命保険相互会社

お客さま本位推進部 お客さま相談サポート室長

(主な業績)

① 「告知書中『7日間以上にわたる』の解釈および商法678条の解除の成否」保険事例研究会レポート181号 (2003年)